

巨大地震の衝撃 日本よ!

この国はどこへ
行こうとしているのか



津村豊和撮影

小柴昌俊さん(84) 物理学者

こは・まさし 1926年、愛知県生まれ。ニュー
トリノ天文学の幕開けとなる成果を上げ、02年にノーベ
ル物理学賞。平成基礎科学財団理事長。東京大特別栄
教授。

悪なんだと小柴さんは言う。
今の日本では、水力や火力だ
けでは電力供給に限界があ
る、というのがその理由だ。
東京電力福島第一原発の事故
を受けて、ドイツ、イタリア
など欧州諸国では、脱原発に
向けた具体的な動きが加速し
ているが、「電力が足り
なくなるとドイツはどうした
か」というと、フランスから買
った。フランスはその電力を
原子力で作っている。格好付
けたからって物事が解決する
わけじゃないんで、やっぱり
必要悪は必要悪なんです。」

「わが国は必要悪な専門家
に聞け」というのは小柴さん
自身のモットーでもある。米
シカゴ大で研究を続けていた
1950年代、宇宙における
元素の存在比率に関して、自
分の実験結果と比較して疑問
に思う点が浮上した。そこで、
当時、同大に在籍していた天
体物理学の世界的権威、チャ
ンドラセカール氏に教を請
うた。この時の助言が自身の
研究テーマと超新星を結び付
け、40年以上後のノーベル賞
受賞につながった。

今回の事故に際して、自身
が政府が東電の責任ある立場
だったとどうしたか。「僕な
ら真っ先に米政府の全面的
な応援を頼みますね。なぜか
という、ああいう危機的な
状況にまで核反応が進んだ事
態を実際に経験しているのは
米国しかない。米国は、さ
まざまな核実験を行ってきた
中で、そういう状況にどう対
処するかという知識を最も豊
富に持っている。」その大部
分が軍事秘密だろうけれど

最悪の状態に陥る前にやれる
ことがいくつかあった。そう
いうことに経験のある人た
ちがチームであたってくれ
たら、やれなかったことがす
ぶんやれたんじゃないか」
一度逸した機会は簡単には
取り戻せない。発生から3カ
月が過ぎたが、福島第一原
発の事故は今も出口が見え
ないままだ。

現在の日本の繁栄が、科学
技術の発展の上に築かれたこ
とは論をまたない。今、科学
者、技術者に期待されている
のは何なのだろうか。「応用
科学の分野では、太陽電池の
効率を上げることが一生涯
懸命やられていますよ。ま
た、できた電気をためておく
蓄電池の性能のいいものが作
られているということも聞い
ています。日本の技術は、小
さな個人会社などでの工夫の
積み重ね。これが大事なんだ
よね」

もっとと謙虚になろう

もう何十年も前から言っ
てきたけど、前置きして、
ノーベル賞物理学者は語り出
した。
「原子力発電というのは、
第一に、使った後の放射性廃
棄物をどう処理したらいいの
かがはっきりわかっていな
い。結局どこかへしぼりたく
めておくことしかできない。
これはちゃんとしたソリュ
ション(解決策)ではない」
東京駅を見下ろすビルの上
階、平成基礎科学財団のオフ
イス。窓辺の席にゆったりと
腰掛けた小柴昌俊さん。後ろ
の壁には、ノーベル賞受賞の
研究成果を引き継ぐニュー
トリノ観測装置、スーパーカ
ミオカンデの写真が掲げられ
ている。

ついで国民はほとんど知ら
れていない。根本的な欠陥を
隠したまま、バラ色の夢だけ
宣伝するやり方に、私は反対
する。原発については、では
ない。日本と欧州連合(EU)
が誘致合戦を繰り広げた「国
際核融合実験炉」(ITER
R)についてだ。誘致反対の

論陣の先頭に立ったのが小柴
さんだった。「今の原発でさ
え、廃棄物をどう処理する
かわかっていない状況で、核
融合反応ではそれよりエネル
ギーの高い中性子が出てく
るとんでもない話だ」と反
対した。日本を代表する物
理学者の反対が奏功してか、
05年、ITER計画はフラン
スに決まった。

「欲の皮の突っ張った財界
も絡んで、自分たちが抱え
込んだ青森・六ヶ所村の土地
を何とか金になさきゃならん
というのもあったんでしょ
う。ああいう甘いことを言っ
て税金を使っているのは非
常に腹が立つんです。」
核融合以前に、核分裂反応
のエネルギーを電力に変える
原発というテクノロジーも、
放射性廃棄物という根本的な
問題を抱えている。そのうえ
でなお「現状では原発は必要

だ。この時の助言が自身の
研究テーマと超新星を結び付
け、40年以上後のノーベル賞
受賞につながった。
東大の物理学科を「ヒリで
出た」と公言する小柴さん。
自分がわからないことはエキ
スパートに聞く、という姿勢
が「優等生」には欠けている
と指摘する。日本政府も「優
等生病」をいつか治さないと
いう。自分でもやれるんだ
と思っちゃいけない。もっと
謙虚にならなきゃ。恥ずかし
がる必要もない。あとから考
えてみると、原発も、あんな

特集ワイド

だ。この時の助言が自身の
研究テーマと超新星を結び付
け、40年以上後のノーベル賞
受賞につながった。
東大の物理学科を「ヒリで
出た」と公言する小柴さん。
自分がわからないことはエキ
スパートに聞く、という姿勢
が「優等生」には欠けている
と指摘する。日本政府も「優
等生病」をいつか治さないと
いう。自分でもやれるんだ
と思っちゃいけない。もっと
謙虚にならなきゃ。恥ずかし
がる必要もない。あとから考
えてみると、原発も、あんな

だ。この時の助言が自身の
研究テーマと超新星を結び付
け、40年以上後のノーベル賞
受賞につながった。
東大の物理学科を「ヒリで
出た」と公言する小柴さん。
自分がわからないことはエキ
スパートに聞く、という姿勢
が「優等生」には欠けている
と指摘する。日本政府も「優
等生病」をいつか治さないと
いう。自分でもやれるんだ
と思っちゃいけない。もっと
謙虚にならなきゃ。恥ずかし
がる必要もない。あとから考
えてみると、原発も、あんな

だ。この時の助言が自身の
研究テーマと超新星を結び付
け、40年以上後のノーベル賞
受賞につながった。
東大の物理学科を「ヒリで
出た」と公言する小柴さん。
自分がわからないことはエキ
スパートに聞く、という姿勢
が「優等生」には欠けている
と指摘する。日本政府も「優
等生病」をいつか治さないと
いう。自分でもやれるんだ
と思っちゃいけない。もっと
謙虚にならなきゃ。恥ずかし
がる必要もない。あとから考
えてみると、原発も、あんな

だ。この時の助言が自身の
研究テーマと超新星を結び付
け、40年以上後のノーベル賞
受賞につながった。
東大の物理学科を「ヒリで
出た」と公言する小柴さん。
自分がわからないことはエキ
スパートに聞く、という姿勢
が「優等生」には欠けている
と指摘する。日本政府も「優
等生病」をいつか治さないと
いう。自分でもやれるんだ
と思っちゃいけない。もっと
謙虚にならなきゃ。恥ずかし
がる必要もない。あとから考
えてみると、原発も、あんな